

(別紙)

審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案資料等について評価の視点をもとに評価した点を合計したものを審査点（100点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点0点とした場合または審査点が50点未満の場合は失格とする。

1. 評価項目等

評価項目、評価の視点及び配点は、次のとおりとする。

評価項目			評価の視点	評価点 (5点満点)	係数	配点 (配点×係数)
取組の実現性	経営状況 業務実績等	①	・会社規模、財務状況、業務実績などから業務の執行に支障はないか。 ・本業務と同種又は類似の業務実績を有し、本業務に関して優れた遂行能力を期待できるか。	5	2	10
	業務実施体制	②	・仕様書5に記載される当該業務を遂行するうえで必要な知見を有する専門家を含め、有用な資格、経歴を持つ担当者を配置するなど、業務を適正に実施するための体制は確保されているか。 ・仕様書5本業務のスケジュール提案について、実現可能なものとなっているか。	5	3	15
企画提案内容	企画全体設計	③	・本業務の目的や内容を理解し、県の意図を十分反映した提案であるか。 ・県や県立美術館に関して、現状入手可能な範囲の情報を踏まえた上で、的確な提案となっているか。 ・仕様書に示した業務水準に加えて、新たな視点や業務の目的をより効果的に達成し得る提案等がなされているか。	5	5	25
	プラットフォーム	④	・仕様書5(1)に関して、インターフェースのデザインや、許容可能なデータ容量など、美術館のメタバース空間としてふさわしい、美的体験として質の高い体験を実現できるプラットフォームであるか。 ・同時アクセスの許容性・拡張性・利便性の高さは美術館のメタバース空間として適しているか。	5	5	25
	体験施設の整備	⑤	・仕様書5(2)の項目について、美術館の情報コーナーとして求められる機能・デザインを実現しうる提案となっているか。	5	3	15
	効果測定	⑥	・本業務の目的や、仕様書6効果測定の項目に即して、適切な測定方法が提案されているか。	5	1	5
	見積額	⑦	・業務内容に照らし、見積額や積算内訳は妥当か。	5	1	5

[審査点 合計100点]

2. 評価の基準

各評価項目の評価点は、5点満点（最高得点5点、最低得点0点）とする。

- ・特に優れている (5点)
- ・優れている (4点)
- ・普通（基準点） (3点)
- ・やや劣る (2点)
- ・劣る (1点)
- ・要求水準を満たしていない (0点)